

導入年度	H25年度	設備名	イミュニティ試験機器			
メーカー	(株)東陽テクニカ	型式	TS5000 (代表)	設置室	電波無響室	

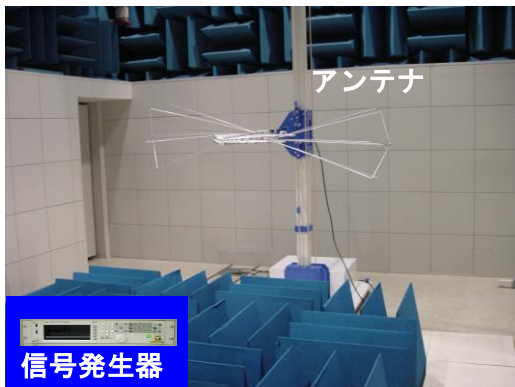
平成24年度補正予算事業「地域新産業創出基盤強化事業」(中部地域)(経済産業省)

《概要》

電磁波や高周波の電磁ノイズを製品に照射・注入することによって製品の耐ノイズ性(イミュニティ)を試験する装置です。以下に示す3種の規格に準拠する試験機器で構成されています。

- (1)放射イミュニティ試験：信号発生器、パワーアンプ、アンテナ、電界センサ等で構成され、製品に電磁波ノイズを照射し、耐性を確認します。
- (2)伝導イミュニティ試験：信号発生器、パワーアンプ、結合/減結合ネットワーク、クランプ等で構成され、製品の電源線や信号線から電磁ノイズを注入し、耐性を確認します。
- (3)電源周波数磁界イミュニティ試験：信号発生機能付きアンプ、ループアンテナ、磁界センサ等で構成され、国内外で使用されている50、60Hzの電源周波数の磁界に対して、製品の耐性を確認します。

《装置外観》



(1)放射イミュニティ試験装置



パワーアンプ
(1)(2)で共用



(2)伝導イミュニティ試験装置



(3)電源周波数磁界イミュニティ試験装置

《仕様》

	(1)放射イミュニティ試験	(2)伝導イミュニティ試験	(3)電源周波数磁界イミュニティ試験
型式	TS5000	TS6000	PMM1008
試験周波数	26MHz~6GHz	150kHz~230MHz	50Hz、60Hz
試験強度	10V/m (電界強度)	10V (電圧)	100A/m (磁界強度)
対応規格	IEC61000-4-3 JIS C61000-4-3	IEC61000-4-6 JIS C61000-4-6	IEC61000-4-8 JIS C61000-4-8

《用途例》

- 電気機械、通信機器、医療機器、エネルギー関連機器等に対する国内外の規格に準拠した電磁ノイズの耐性試験